

**TOYO TIRES**  
driven to perform

# 第102期 株主通信

2017年1月1日～2017年12月31日



## 東洋ゴム工業株式会社

証券コード 5105

概要 (2017年12月31日現在)

商号	東洋ゴム工業株式会社
(英文表示)	Toyo Tire & Rubber Co., Ltd.
設立	1945年8月1日
資本金	30,484,627,991円
従業員数	12,903名(連結)
本社	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2丁目2番13号 TEL:(072)789-9100
工場	仙台工場/桑名工場/兵庫事業所
主要製品	各種タイヤ(乗用車用、トラック・バス用、建設機械用、産業車両用)、 その他タイヤ関連製品 自動車用部品(防振ゴム、トラック・バス用空気バネ、シートクッション、 等速ジョイントブーツ)

## Contents

- 02 社長メッセージ
- 03 連結財務ハイライト
- 04 中期経営計画「中計'17」の進捗
- 05 TOPICS(2017年度の主な出来事)
- 06 株主優待のご案内/株式の状況/株主メモ

# 社長メッセージ

## 当期の経営成績

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第102期(2017年1月1日から2017年12月31日)の業績の概況等につきまして、ご報告申し上げます。

当期における経済環境は、米国では個人消費の増加と雇用・所得の改善などによる景気の拡大基調が継続し、欧州では輸出の増加などを下支えとして景気は緩やかに回復しました。国内でも企業収益の改善や個人消費の持ち直しなどにより、景気の回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループは2017年度を起点とする4ヵ年の中期経営計画「中計'17」の目標達成に向けて、北米市場の商品力強化と増販に向けた体制強化、商品ミックスの最適化、開発力・技術力の進化、ブランド力の向上と効率的な供給体制の構築などに取り組みました。

その結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は4,049億99百万円(前年度比6.1%増)となりましたが、原材料価格上昇の影響等により、営業利益は453億8百万円(同8.1%減)、経常利益は401億67百万円(同8.9%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、製品補償対策費、製品補償引当金繰入額及び独禁法関連損失を特別損失として計上したことにより、154億76百万円(前年度は122億60百万円の損失)となりました。



代表取締役社長

清水隆史

## 次期の見通し

当社は、2018年度より、タイヤ・自動車部品というモビリティ分野を事業の中核に据える経営体となりました。タイヤ事業においては、引き続き北米市場を中心とした販売数量の拡大、商品ミックスの最適化により、収益体質をさらに高め、自動車部品事業においては、収益構造の改善に向けた取り組みを進めていきます。

これらにより、2018年12月期の業績見通しにおきましては、売上高は4,000億円、営業利益は470億円、経常利益は443億円、親会社株主に帰属する当期純利益は290億円を見込んでいます。

また、配当につきましては、年間配当金として1株当たり45円(中間配当金20円、期末配当金25円)を予定しております。

## 商号変更について

当社は企業変革の取り組みの一つひとつを進めているところです。また、自動車産業界は、100年に一度と呼ばれる変化の波の中にあります。当社は今、モビリティ分野に携わる製造業として持続的な将来を展望し、さらなる飛躍へ挑戦するターニングポイントに立っていると認識しています。

改めて、これらの事業に携わる「誇り」と「責任」を持ち、グローバルにTOYO TIREを本物のブランドにしていく「覚悟」を示すことで、自らの社会的責任と存在意義を追求し、ひいては、当社の企業価値を向上させることを目的として、社名(商号)の変更を行う決断をいたしました。これを第二の創業に値する大きな転機と自覚し、全社がワンチームとなって、自らの誇り、責任、覚悟を体現してまいる所存です。株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 実績／予想と「中計'17」

	2017年度実績	2018年度予想	「中計'17」 2020年度目標
売上高	4,049億円	4,000億円	4,800億円
営業利益	453億円	470億円	600億円
営業利益率	11.2%	11.8%	12.5%

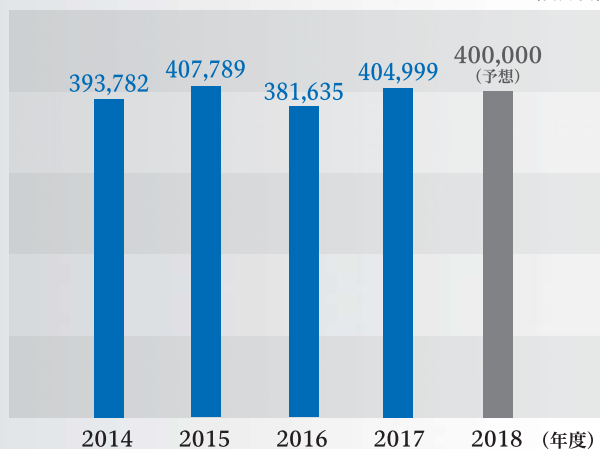
### 1株当たり配当金

2017年度実績		2018年度予想	
中間期	期末	中間期	期末
20円	25円	20円	25円

# 連結財務ハイライト

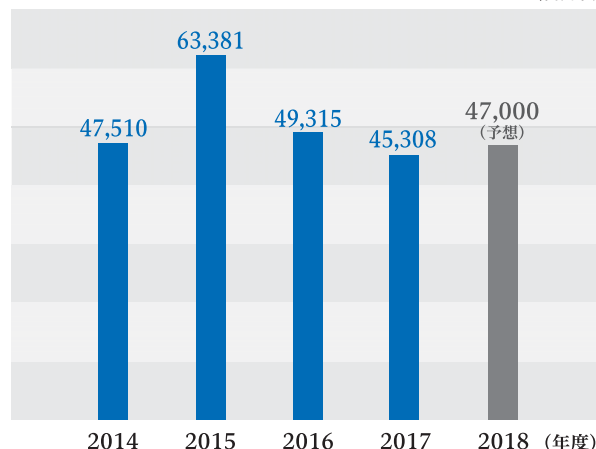
## 売上高

(百万円)



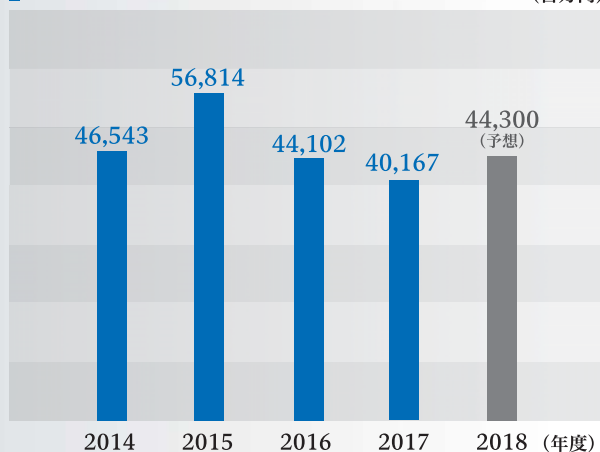
## 営業利益

(百万円)



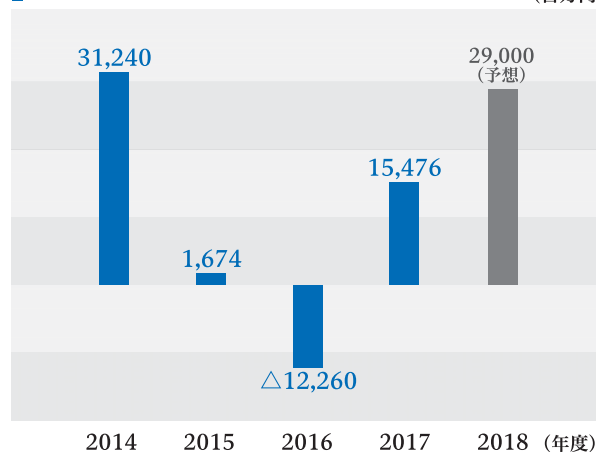
## 経常利益

(百万円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



※(予想)は2018年2月15日発表値

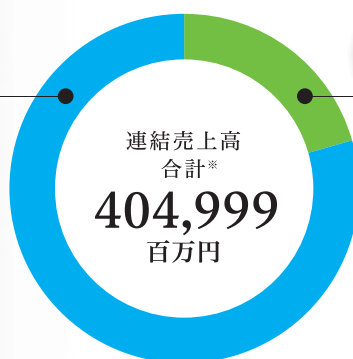
## 事業別売上高比率



### タイヤ事業

売上高は3,270億97百万円(前年度比232億19百万円増、7.6%増)、営業利益は460億47百万円(同6億42百万円増、1.4%増)となりました。

327,097 百万円  
**80.8%**



※売上高の合計には、その他事業の売上高及び調整額が含まれています。

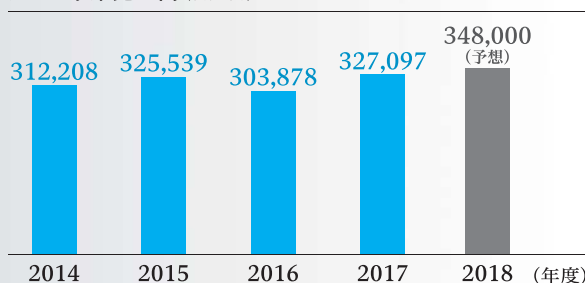
### ダイバーテック事業

売上高は778億60百万円(前年度比3億56百万円増、0.5%増)となりましたが、営業損失8億51百万円(前年度は37億79百万円の利益)となりました。

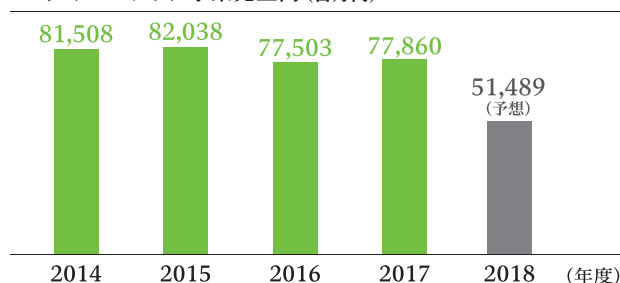
77,860 百万円  
**19.2%**



タイヤ事業売上高(百万円)



ダイバーテック事業売上高(百万円)



※(予想)は自動車部品事業の数値

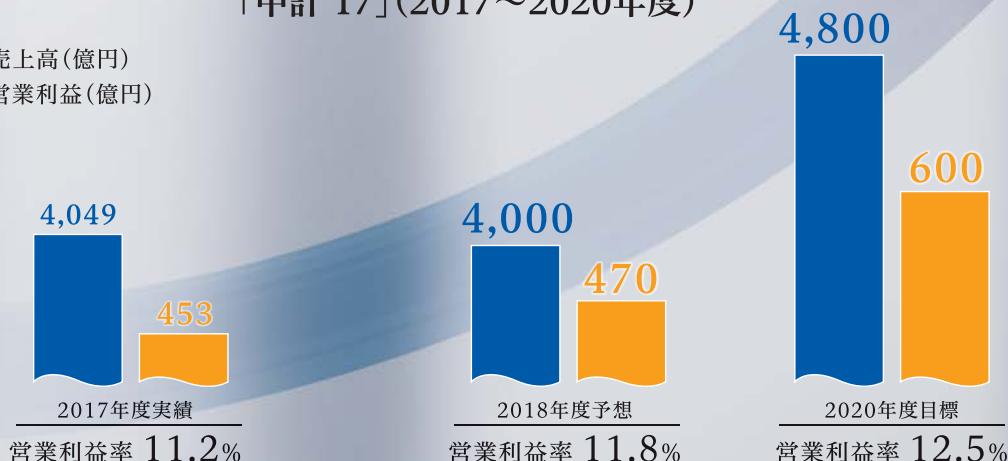


# 中期経営計画「中計'17」の進捗

当社グループは、2017年度を起点とした4か年の中期経営計画「中計'17」に取り組んでいます。2018年度からはモビリティ分野をビジネスの中核に据え、2020年以降も持続的な成長を実現するため、目標達成に向けて邁進しています。

## 「中計'17」(2017~2020年度)

■ 売上高(億円)  
■ 営業利益(億円)



- 持続的成長に向け、事業機能・経営基盤の強化に一層注力する
- 営業利益率を維持・拡大しつつ、重点ターゲット領域での着実な成長を目指す

## モビリティ分野を事業の中核に

### 国内外工場のタイヤ生産能力を増強

#### 米国工場およびマレーシア工場

両工場の敷地内に新たな工場建屋の建設と生産設備の導入を行い、ピックアップトラック/SUV/CUV用を中心とした大口径タイヤの供給体制をさらに強化します。第1段階として、2019年4月に米国工場で年産120万本、同10月にマレーシア工場で年産240万本の増産体制が整います。



米国工場(ジョージア州)



マレーシア工場(ペラ州)

#### 仙台工場および桑名工場

UHP/SUV用タイヤの供給能力を増強するため、両工場に最新鋭設備を導入しました。2018年度より年産合計約100万本の増産が可能となりました。

※年産本数はいずれも乗用車用タイヤ換算

### 化工品事業および硬質ウレタン事業を譲渡

モビリティを中核とする事業領域に経営資源を重点投下し、さらなる企業価値の向上をめざしていきます。

# 2017年度の 主な出来事



2017.12.02

## タイヤ安全啓発イベントを開催

メーカーの使命として、広く一般市民の皆様へタイヤの安全点検を呼びかけるイベントを開催しました。

2017.12.16

桑名工場で地域の森林整備活動を実施

2017.11.10

2017年度第3四半期決算を発表

2017.10.31

世界最大級の米国展示会にTOYO TIRESブースを出展

2017.10.28

仙台工場地域ふれあいイベントを実施

2017.10.04

タイヤ3商品が「2017年度グッドデザイン賞」を受賞

2017.09.28

米国およびマレーシアの  
タイヤ製造工場の生産能力増強を発表

2017.09.05

ピックアップトラック  
/SUV/CUV用タイヤの新商品を  
全米で発売



PROXES ST III

2017.09.27

「東洋ゴムグループCSR報告書2017」を発行

2017.09.08

空気充填不要の新しいタイヤ「noair(ノアイア)」を開発



2006年より研究に取り組んできた空気充填不要のエアレスタイヤの構造を過去の試作モデルから抜本的に変革。複数の性能指標で、現行の空気入りタイヤに近く、飛躍的な進化を実現しました。

2017.08.10

2017年度第2四半期  
決算を発表

2017.07.28

化工品事業(一部を除く)および  
硬質ウレタン事業の譲渡を発表

2017.06.01

UHPタイヤの新商品  
「PROXES Sport」を国内で発売

2017.05.29

新本社(兵庫県伊丹市)で業務開始

2017.05.12

2017年度第1四半期決算を発表

2017.03.14

SUV用タイヤの新商品  
「OPEN COUNTRY A/T plus」を国内で発売

2017.03.10

新中期経営計画「中計'17」を発表

2017.02.15

2016年度通期決算を発表

2017.02.10

NITTOブランドタイヤの新商品「NT555 G2」「NT421Q」を国内で発売

2017.01.11

北米タイヤ事業におけるR&D拠点を強化

2017.08.01

スタッドレスタイヤの  
新商品を国内で発売



Winter TRANPATH TX  
ワンスタートランパス・ティアー・エクス

# 株主優待のご案内



## 株主優待制度をご活用ください

### 対象となる株主様

毎年12月末日現在の当社株主名簿に記載または記録されている当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様。

### 応募カードおよび専用封筒の発送時期

毎年3月末に発送します。

### 株主優待の概要

トーヨータイヤまたはニットータイヤをご購入いただいた方に、下記条件に応じてクオ・カードを贈呈します。

- サイズに関わらず1本から3本、お買い上げの場合 **1,000円**
- 15インチ以下かつ4本以上、お買い上げの場合 **2,000円**
- 16インチ以上かつ4本以上、お買い上げの場合 **3,000円**

商品券として  
使えるクオ・カード  
をお届け!



応募カード\*

レシートまたは領収書

トーヨータイヤまたは  
ニットータイヤ

専用封筒\*

※毎期末に  
お届け



## 株式の状況

(2017年12月31日現在)

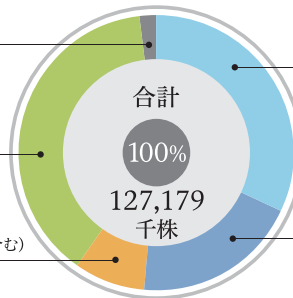
株主数

**10,477名**

発行済株式総数

**127,179,073株**

- 1.81% 金融商品取引業者  
2,305千株
- 38.31% 外国法人等  
48,720千株
- 8.28% 個人・その他(自己名義株式含む)  
10,529千株



- 金融機関 32.16%  
49,900千株
- その他の法人 19.44%  
24,725千株

## 株主メモ

事業年度 毎年1月1日から同年12月31日まで

配当基準日 12月31日(中間配当を行う場合は6月30日)

定時株主総会 毎年3月

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座管理機関

公告方法 電子公告【公告掲載URL】<http://www.toyo-rubber.co.jp/ir/information/koukoku/>  
但し、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### 株式に関するお問い合わせ

お問い合わせの内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住所・氏名等のご変更</li> <li>● 単元未満株式の買取・買増のご請求</li> <li>● 配当金の受取方法のご指定</li> <li>● 相続に関するお手続き</li> </ul>	お取引の証券会社等 ※特別口座に記録された株式については、 下記の三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部にお問い合わせください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別口座から一般口座への振替手続き</li> <li>● 未払配当金に関するご照会</li> <li>● その他株式事務に関するお問い合わせ</li> </ul>	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 TEL:0120-094-777(通話料無料)

## 東洋ゴム工業株式会社

本社 〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2丁目2番13号  
ホームページアドレス <http://www.toyo-rubber.co.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。